

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年3月27日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年3月27日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【共用プール建屋「ホットシャワードレンサンプピット漏えい」警報の復帰不良について】 共用プール建屋に「ホットシャワードレンサンプピット漏えい」警報が発生。 同サンプピット内に地下水が溜まっており、取り除いたが、当該警報が復帰しないことを確認。 当該漏えい検出器を点検、修理予定。	GⅢ	3月19日
2	【6号機液体プロセス放射線モニタ記録計の不具合について】 6号機液体プロセス放射線モニタ記録計に異音の発生及びエラー表示を確認。 なお、放射線モニタ監視装置にて監視ができており、監視機能には影響なし。 当該記録計を点検、修理予定。	GⅢ	3月21日
3	【5号機「タービン発電機関係電源喪失」警報装置の不具合について】 5号機中央操作室制御盤に「タービン発電機関係電源喪失」警報の発生と復帰が頻発。 確認の結果、当該警報装置の故障と推定。 当該警報装置について、点検、修理予定。 なお、監視には影響なし。	GⅢ	3月21日
4	【2号機タービン建屋内滞留水サンプリングポンプの不具合について】 2号機タービン建屋内滞留水の定例サンプリング時、採水ができなかったため、調査を実施した結果、当該サンプリングポンプの不動作を確認。 当該サンプリングポンプを交換予定。	GⅢ	3月25日